

# 桜十字八代リハビリテーション病院を受診された ご利用者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

倫理審査員会承認番号	MM-00064
研究課題名	日本における院外心停止に関するCOVID-19の影響
当院の研究責任者	小島 淳(桜十字八代リハビリテーション病院)
本研究の目的	本研究は、日本全国から集められた院外心停止データを活用し、COVID-19の影響が院外心停止の発生状況や救命率にどのような変化をもたらしたかを明らかにすることを目的としています。また、年齢や地域の違いによる影響や、救急搬送までの対応時間の変化を調べることで、今後の救急医療や救命体制の向上に役立つ知見を得ることを目指しています。
調査データ収集期間	倫理委員会承認日から2030年12月31日まで
研究の方法	○対象となるご利用者さま 院外で心停止となり、救急隊によって搬送された患者さま ○利用する情報 年齢、性別、胸骨圧迫・人工呼吸・AED使用の有無、通報時刻・救急隊到着時刻・病院到着時刻、心拍再開の有無、1か月後の転帰 等 ※いずれも診療記録から得られる情報です。
個人情報の取り扱い	研究に使用する情報は、氏名やIDなど個人を特定できる情報をすべて削除し、匿名化されたデータのみを扱います。 研究データから、患者さま個人を識別することはできません。
試料/情報の他の研究機関への提供及び提供方法	匿名化されたデータを用いて解析を行い、他の機関へ提供する場合も、個人を識別できる内容は一切含まれません。
利益相反	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業はありません
お問い合わせ先	桜十字八代リハビリテーション病院